

# キャリアデザイン学専攻

## キャリアデザイン学を体系的に学べる 日本初の大学院

企業や公共団体、NPO、大学、高校などの人事・教育・キャリア支援担当者、キャリアコンサルタントとしてより高度な専門職を目指す方などを対象とした研究科です。経営学、教育学と、隣接する学問分野を背景に個人のキャリアを学際的に解明します。授業の多くは2時限連続(3時間)で夜間と土曜日に開講、半期で修了します。

キャリア支援や生涯学習の視点を重視する「キャリア教育・発達プログラム」と、組織の中でのキャリア形成・支援の視点を重視する「ビジネスキャリアプログラム」の2プログラムを設定。研究の基礎となる調査法を基礎科目で修得し、心理学関連科目を中心とした共通科目を学んだ上で、プログラム科目でそれぞれの領域の専門性の涵養と研究の深化を目指します。

アドミッション・ポリシー (学生受け入れ方針)	カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成・実施方針)	ディプロマ・ポリシー (学位授与の方針)
企業や公共団体、NPO、大学、高校などの機関で人事・教育・キャリア支援などを担当する方や、キャリアコンサルタントとして、より高度な専門職を目指す方などを対象とした受け入れ方針をとっている。	基礎・共通科目をベースにキャリア教育・発達プログラム、ビジネスキャリアプログラムの2分野のプログラム科目を設置。それぞれのプログラム科目には、キャリア発達科目群、キャリア・プロフェッショナル科目群、キャリア政策科目群というミクロ・メゾ・マクロの3分野からなる科目群を配置している。それらの科目の履修の上で演習科目において修士論文指導を行う。	「経営学、教育学と、隣接する学問分野をバックグラウンドにした個人のキャリアの学際的な解明」「企業、公共団体、NPO、大学・高校などでキャリア支援を担う高度職業人の養成」という教育理念を踏まえ、学位授与にあたっては、学際的な専門知識をベースにしながら自らの職業経験を生かした研究課題を設定し、社会調査の手法を駆使して実証的な課題解明ができることを重視する。

専任教員と主な担当科目 (2017年度) ※年度により授業を持たない場合があります。

キャリア教育・発達プログラム		
<b>上西 充子 教授</b> 専攻：職業能力開発、キャリア教育 研究テーマ：学校から職業への移行過程と初期のキャリア形成、ならびに、それに関わる支援の在り方 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、キャリア教育論	<b>児美川 孝一郎 教授</b> 専攻：教育学 研究テーマ：青年期教育、キャリア教育 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、キャリアガイダンス論	<b>笹川 孝一 教授</b> 専攻：生涯学習学、大学生のキャリア形式と地域活動 研究テーマ：リテラシー・学力・コンピテンス研究、持続可能な社会のための教育 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、生涯学習論
<b>高野 良一 教授</b> 専攻：教育行政学、学校改革論 研究テーマ：学校イノベーションの日本比較 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、教育組織イノベーション論	<b>筒井 美紀 教授</b> 専攻：教育社会学、労働社会学 研究テーマ：地域就労支援政策、高校生や大学生の進路・就職、労働教育 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ	<b>田澤 実 准教授</b> 専攻：教育心理学、生涯発達心理学 研究テーマ：キャリア教育の効果測定、包括的な若者支援 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、教育心理学
ビジネスキャリアプログラム		
<b>梅崎 修 教授</b> 専攻：労働経済学、教育経済学、人事組織経済学 研究テーマ：人事マネジメントの分析、キャリア教育の効果測定、初期キャリア形成の分析 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、人事組織経済学	<b>坂爪 洋美 教授</b> 専攻：産業組織心理学、人材マネジメント 研究テーマ：働き方の多様化と女性のキャリア形成、ミドルのキャリア・チェンジ 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、産業・組織心理学	<b>佐藤 厚 教授</b> 専攻：産業社会学、人的資源管理論、雇用政策論 研究テーマ：ホワイトカラーの仕事とキャリア、労働時間管理とワークライフバランス、人材育成論 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、人的資源管理論
<b>武石 恵美子 教授</b> 専攻：人的資源管理論、女性労働論 研究テーマ：働き方の多様化と人材マネジメント、女性のキャリア形成 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ	<b>木村 琢磨 准教授</b> 専攻：組織行動論、経営組織論 研究テーマ：企業における組織内政治とパワー、非公式リーダーシップ、組織の活性化 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、経営組織マネジメント論	<b>松浦 民恵 准教授</b> 専攻：人的資源管理論、雇用政策 研究テーマ：働き方改革、非正規社員のキャリア形成、女性や高齢者の活躍推進、幹部候補の人材育成 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、職業キャリア政策論
プログラム共通		
<b>齋藤 嘉孝 教授</b> 専攻：社会学、社会調査、家族論 研究テーマ：家族やそれを取り巻く社会環境と、関連する諸政策・制度 担当科目：※今年度は、特定の科目を担当しません	<b>佐藤 恵 教授</b> 専攻：地域社会学、福祉社会学、犯罪社会学、社会調査 研究テーマ：ボランティア・NPO、障害者支援、犯罪被害者支援、排除・レイベリング 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、質的調査法、キャリア	<b>宮城 まり子 教授</b> 専攻：臨床心理学、生涯発達心理学、キャリア教育、産業心理学 研究テーマ：キャリア開発支援とキャリアカウンセリング 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、キャリアカウンセリング論
<b>田中 研之輔 准教授</b> 専攻：都市社会学、若年滞留論、社会調査 研究テーマ：広く「社会集団」に関する理論的+経験的な社会学的考察 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、コミュニティとキャリア	<b>安田 節之 准教授</b> 専攻：コミュニティ心理学、プログラム評価論 研究テーマ：心理教育プログラムや社会サービスの評価研究、高齢者のライフキャリア研究 担当科目：キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ、コミュニティとキャリア	

Graduate School of Career Studies  
Major in Career Studies

募集人員： 修士課程20名  
 開講形態： 夜間開講  
 キャンパス： 市ケ谷 長期履修制度： 有(2018年度～)  
 主な進路： 企業人事担当者、人材ビジネス会社経営者、経営コンサルタント、大学職員、大学教員、キャリアコンサルタント(カウンセラー)、高校教員、官庁職員、独立行政法人職員 など

### 研究室紹介

坂爪 洋美 教授



産業・組織心理学という個人の視点から、キャリアデザインをめぐる諸問題を整理・検証する。

### 働く人々の日常からの 働く場・働くこと・キャリアの再検討

私が担当する産業・組織心理学は共通科目に位置づき、研究室は「ビジネスキャリアプログラム」に属します。指導生のテーマは、「女性のリーダーシップ」「子育てによる離職後の女性のキャリア形成」「中途採用看護師の職場定着」など多岐にわたります。私たちは働く中で、「やる気になれない」「キャリアが見えない」「やりがいがある」「成長している」といった幅広い経験をします。働く中で感じた様々な疑問について、心理学の知見を借りて捉え直し、調査を通じて新たな知見を獲得することを通じて、自分だけでなく同じような経験をされている他の方々のキャリアをより良いものとする方策を考えてみませんか。

## STUDENT'S VOICE



修士課程 2014年度修了  
日本シエムケイ株式会社  
人事総務部 人材開発課

高橋 知之

キャリアデザイン学の修士論文のレベルの高さに圧倒される。  
きめ細やかな指導が高い評価につながった

**学**んだこと、身に付いたこと

在学中に日本キャリアデザイン学会大会に参加。修士生や同期が学会発表をしている姿を目の当たりにし、研究成果で社会に貢献していることを実感しました。私自身も学会発表を憧れては無く、現実的な目標のひとつとして捉え、研究調査に励んだ結果、日本労務学会大会において研究を発表し、幸運にも研究奨励賞を受賞することができました。同期や修士生だけでなく、先生方も喜んでくださったことを大変嬉しい思い出として覚えています。

**専**攻の魅力

修士論文のレベルの高さを誇りに感じます。私が属する学会では、学会発表や投稿論文で修士生や在校生を多く見かけ、学会で知り合った先生方にも、キャリアデザイン学研究科の研究成果を高く評価する声を伺いました。在校生の多くが修士レベルの論文を書くのが初めてのため、先生方が授業や学内発表の場で調査研究の取り組み方や心構えを指導してくださいます。また、少人数制のゼミでは、きめ細やかな指導を受けることができます。

研究テーマ 企業内キャリアの実態と管理職の職務遂行能力 —勤務地限定の有無による事例—

設置科目 (2017年度) ※開講科目は年度により異なります。( )内は単位数

[ 修士課程 ]

キャリア調査研究法基礎(2)  
 量的調査法(2)  
 質的調査法(2)  
 生涯発達心理学(4)  
 教育心理学(4)  
 産業・組織心理学(4)  
 キャリアカウンセリング論(4)  
 コミュニティとキャリア(4)  
 キャリアガイダンス論(4)  
 教育組織イノベーション論(4)  
 キャリア教育論(4)  
 教育社会学(4)  
 生涯学習論(4)  
 キャリア開発論(4)  
 人的資源管理論(4)  
 経営組織マネジメント論(4)  
 人事組織経済学(4)  
 職業キャリア政策論(4)  
 キャリアデザイン学演習Ⅰ/Ⅱ(各2)

修士生の研究テーマ

- ・大学時代の課題解決型プロジェクト活動の経験が進路選択から初期キャリアに与える影響
- ・失業者の求職活動を促進する要因とその心理のプロセス —離職者に向けた職業訓練のプログラム評価—
- ・長期滞留ミドル従業員が高い能力発揮を継続する要因の検討 —キャリア・プラトー現象への対応—
- ・中小企業の新卒採用行動戦略の検討
- ・女性マネジャーの成長過程における経験と学習
- ・障害の社会的構成と障害者雇用をめぐる実態と考察
- ・メンタルヘルス不調による休業者の心理的傾向とキャリアに関する意識の変化について
- ・失業者の再就職レディネスに関するプログラム効果の検討
- ・女子大学卒業生の「職業キャリア形成」と親子関係